

宅配支部ニュース



発行：ユーコープ労働組合
2017年9月9日発行
電話 045-319-4891
FAX 045-319-4893
<http://ucoopunion.jp/>

【2017年度 第3回宅配労使協議会】

理事会「新型ナビ、不具合をみとめ改善を進める」

2017年度第3回宅配労使協議会が、9月2日（土）山梨県甲府市のやまなし県本部会議室にて開催されました。理事会からは、山下運営部長・櫻本エリア部長・栗田運営企画課長、耳塚労政課長、労働組合からは正規職員15名、パート職員5名、計20名が参加しました。

1. 8月度経営結果

	実績	予算比・差	前年比・差
2017年8月度 商品供給高	85.59 億円	99.64%	95.34%
2017年8月度 経常剰余高	1.87 億円	▲0.64 億円	▲1.20 億円
2017年度累計商品供給高	465.39 億円	99.74%	99.41%
2017年度累計経常剰余高	17.83 億円	2.50 億円	▲0.66 億円

<理事会>

おうちCO-OPの週品供給高は8月度予算比99.43%、前年差95.13%。

<労組>

経常剰余が予算割れしている原因はつかんでいるのか。

<理事会>

経常剰余が予算割れした原因は「スクロール」が予算比98.7%、前年比87.6%であることだ。日生協が予算の段階で予測を誤ったため生産が追いつかなかったのが大きい。基本は遅配でも希望した組合員にはお届けをしているが、組合員からのキャンセルや、資材の関係での再生産不能が未達成の要因だ。発行枚数は083企画までは予算達成していたが、092企画では未達成。お仲間づくりは計画未達成だが、13週での利用修了者は去年より改善傾向だ。

<理事会>

採用を促進する取り組みとして、募集を速やかに面接につながるよう一括して受け付けする窓口をつくった。また、現場の意見から、応募を妨げている要因のひとつとして1.5tトラックでの募集があると考えられるため、新たに軽トラックのアルミ車を導入し、軽トラックでの採用を実験的に行おうと考えている。

2. 2017年8月度安全運転報告

	事故発生件数	予算差	前年差
2017年度8月度	3件	▲4件	▲5件
2017年度累計	17件	▲7件	▲10件

*エリア別詳細データ等は、ユーコープ労働組合のホームページをご覧ください。

<理事会>

8月度の事故件数は、直雇用3件（予算差▲4件）と目標、前年以下に抑えられた。道路交通違反は1件（予算差+1件）。夏季期間中に安全運転の重点課題である、「代配時の車両事故」「暑さや疲れから発生する集中力の低下による車両事故」を強化して取り組んだ。交通安全教室も「毎年、開催してくれるところはないので、ありがたい」と地域の方に喜ばれている。

<労組>

営業車両にもテレマティクスの導入計画があったが、その後どうなったのか。また今後広げていくのであれば、事前に現場に説明がないと混乱する。

<理事会>

かながわエリアの2センターで実験的に導入し効果が出ている。今後は2017年度下期より、かながわエリアの全センターでテレマティクスを導入する予定だ。事前の説明について目的をしっかりと伝えた上で導入する。導入の趣旨は「本人の意識向上」や「データを積み重ねた上での危険地域の特性を把握するためのツール」だ。本人を責めたりするものではない。拳動発生率は他生協平均が0.8に対して、ユーコープは0.1とかなり良い方だ。

<労組>

運転の頑張りをもっと現場で働く人たちに伝えてほしい。ユーコープの運転レベルの高さを伝えることは仕事のやりがいや自信にもつながるものだ。全体職員会などで発信するなど検討してほしい。

3. 有給休暇取得進捗

正規有休取得率	かながわ	しずおか	やまなし	全センター
8月度(累計)	26.3%	27.0%	25.0%	26.5%
年度計画進捗比	86.1%	88.1%	81.1%	86.6%

パート有休取得率	かながわ	しずおか	やまなし	全センター
8月度(累計)	19.3%	19.7%	20.5%	19.6%

*事業所別・ライン別の詳細データは、ユーコープ労働組合のホームページをご覧ください。

*年度累計→正規職員は2017年4月度～2017年8月度、パート職員は2017年7月度～2017年8月度

<理事会>

夏休みの代走により、取得がきびしいセンターもあった。前回の労使協議会で指摘された、極端に取得率が低いセンターは改善した。また、有給休暇取得に対して意識が低い方には、有給休暇の意義を伝えた。



4. 供給ラインの休憩取得・定時退勤について（2015 年秋闘要求継続事項）

休憩取得 30 分以下コース数	2 月 2 週	4 月 2 週	6 月 1 週	8 月 3 週
正規職員	22	20	30	9
パート職員	17	15	37	12

<理事会>

休憩時間 30 分以下のコースは 21 コース。061 週差▲25 コースと減少した。27 センターで残業申請時に休憩取得状況の聞き取りが継続してできており、早期の実態把握をすすめている。

<労組>

理事会が休憩取得問題について真摯に受け止め、迅速に対応していることは評価している。労組側も一時も早く解決したい。094・102 のコースリフレッシュが大切だ。この問題について、現状を把握している供給 Mgr にアンケートをお願いした。アンケートの結果は、特にコースリフレッシュの際は「支援があった方がよい」との意見が多数だ。今後も継続協議事項としていきたい。

<労組>

供給ラインの休憩取得の考え方について、前回理事会は前半配送終了から休憩がスタートするという考え方を説明したが、厚生労働省労働基準局のホームページにある休憩時間の考え方は、そうっていない。運転も作業時間と定めている。ユーコープはどう考えているのか。

<理事会>

前回説明したとおり、供給ラインは前半の配送が終了した時点から休憩がスタートする。本部の人もお昼休憩を取得する際の移動は休憩に含むため、それと同様の考え方だ。

5. 14 分早出出勤（2017 年春闘要求継続事項）

<労組>

前回の交渉で配送時間の変更を全センターで 9/21 から開始すると確認したが、勤怠打刻の変更、私服でのスキャンも含め、現場への説明・理解は大丈夫か？

<理事会>

出発時間を 9/21 から全センターで 9:55 に変更する。職場会で説明はしている。

<労組>

大転換のため、想定外の問題が発生する可能性が大いにある。実際、ここ数日で労組への問い合わせが相次いでいる。労組への説明と食い違っている部分もあるようだ。例えば、「出発時刻を遅らせる運用をしない」「出発時刻は遅らせるが帰着時刻は遅らせない」などといった説明をしているセンターがある。また、打刻時刻について、まるで「4 分前に打刻すれば良い」といったような間違った認識がひとり歩きしているようだ。目的は労基法の行政指導に基づき、不払い労働をなくすことだ。もう一度、宅配運営部からセンター長に目的を説明するようお願いしたい。店舗では着替えを 11/21 に延期したようなのだが、宅配も本当に大丈夫なのか。今後、この問題についてアンケートをとり、問題があれば継続協議事項として取り扱う。

<理事会>

センター長への説明は目的を含めもう一度行う。出発時刻を遅らせることと帰着時刻を遅らせることは間違いがない。また、運用について不備があれば、その都度改善していく。現場から声が上がればやり方を見直すこともある。導入延期をした店舗については、設備的な面での準備が間に合わないためと聞いている。宅配は全センター 9/21 から始める。

6. その他

(1) 休日出勤の件

<労組>

一部宅配センターの営業職員に本部主催のイベント参加が多いが、宅配センター所属の職員についてのイベント開催に対する考え方を知りたい。

<理事会>

基本的にはご案内ルームで完結していく。地域との連携を強化したいので、イベントへの出展を計画しているが、イベントは日曜日が中心になるため宅配センターへの申し入れは0にすることはできない。

(2) 営業の出勤時間について

<労組>

出勤時間が直前に変更なることが多い。ルールはどうなっているのか？

<理事会>

「就業及び労働時間に関する協定」には「就業時間の変更は業務上の都合による場合は、前日の勤務時間終了前までに本人の了承を得ます。」と記載されている。問題はないが、あくまでも「本人の了承」得るということが重要だ。

<労組>

前日が休日の場合はどうなのか。

<理事会>

少なくとも前の出勤日の退勤までに伝えなければならないということだ。

(3) 新型ナビについて

<労組>

現場から「周囲の建物表示がなく、目的地がわかりづらい」と多数の声を受けて、供給主任にアンケートをお願いした。結果をもとに意見交換したい。多数の意見は以下だ。

■「新型ナビをしようして不安に感じている」が86%（24人）

■「改善してほしい箇所がある」が92%（26人）

自動配順で失敗し、「失敗に学ぶプロジェクト」を表明したばかりなのに、なぜまた、現場の意見を反映しないようなナビを導入したのか？

<理事会>

問題があることは理解している。改善に向けて検討中だ。導入前に2つの宅配センターで、実験・検証を重ねて導入した。現場の意見を取り入れた。

<労組>

アンケートを基に今すぐ改善できることはすぐに取り組んでほしい。共済のタブレットなどはすぐに改善できた。今後も新型ナビについては継続事項として取り扱い協議していく。

(4) 繁忙週について

<労組>

繁忙週と通常週で働き方に違いがない。繁忙週の設定基準について知りたい。

<理事会>

春・秋に転居が多いため問い合わせの数が増える可能性がある。対応のため、繁忙週の設定を設けている。

次回 第4回宅配労使協議会

10/28(土)神奈川会場（ユーコープ本部ビル）にて開催予定

◆12：30～12：55 集合・事前打ち合わせ

◆13：00～14：45 宅配労使協議会

◆15：00～16：00 労働安全衛生委員会

たくさんの労組員の参加をお待ちしております